

| 授業科目(ナンバリング)   | コア語ⅡA (AC205)  |     |      | 担当教員    | ※金 允研(キムテヨン)       |            |                |
|--|--|-----|------|---------|--------------------|------------|----------------|
| 展開方法   | 演習   | 単位数 | 1 単位 | 開講年次・時期 | 2 年・前期             | 必修・選択      | 選択             |
| 授業のねらい   |  |     |      |         |                    |            | アクティブ・ラーニングの類型 |
| 1. 1年間修得した基礎知識を基に韓国語で自分の意見を表現できる基盤を育成する。<br>2. 韓国の人々の生活や文化などについて理解を深め、異文化コミュニケーションの場で役に立つ授業にすることが目標である。  |  |     |      |         |                    |            | ①⑨             |
| ホスピタリティを構成する能力   | 学生の授業における到達目標  |     |      |         | 評価手段・方法            | 評価比率       |                |
| 専門力  | 韓国社会や文化の理解に積極的に取り組み、授業内外でコミュニケーションすることができる。  |     |      |         | ・発表<br>・定期試験       | 10%<br>10% |                |
| 情報収集、分析力   |  |     |      |         |                    |            |                |
| コミュニケーション力   | 簡単な表現を聞いて理解することができる。<br>授業内のタスクを応用し、相手について尋ね、自分の意見を語るることができる。<br>学習した内容を応用して新しい文を作り出すことができる。 |     |      |         | ・発表<br>・定期試験       | 20%<br>20% |                |
| 協働・課題解決力   | 授業で行うコミュニケーションアクティビティに積極的に参加し、模擬会話練習を成立させることができる。  |     |      |         | ・授業態度、授業への参加(取り組み) | 20%        |                |
| 多様性理解力   | 互いの異なる文化を通じて人や生活の多様性を理解することができる。   |     |      |         | ・グループ討論            | 20%        |                |
| 出席   |  |     |      |         | 受験要件               |            |                |
| 合計   |  |     |      |         | 100%               |            |                |
| 評価基準及び評価手段・方法の補足説明   |  |     |      |         |                    |            |                |
| 1. 評価は、定期試験 30%、発表 30%、授業態度・授業参加・グループ討論 40%の配分で行う。<br>2. 16 回目の定期試験はそれまでの授業内容に関する課題を問う。発表は各課の内容について日韓対照の視点で行う。<br>3. 授業態度・授業参加は、出席と授業中の積極的な応答や取り組みによって評価する。<br>4. 発表者の発表については次回の授業でフィードバックを行う。   |  |     |      |         |                    |            |                |
| 授業の概要  |  |     |      |         |                    |            |                |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国語の基本である文法の基礎を確かなものにするため、応用的な文章での韓国語の語彙・文法を提示し練習する。</li> <li>・1 年生時には言語的側面(文法や発音など)を中心に学習したが、本授業では韓国の社会や文化に触れ、社会言語学的視点で言語や文化を考え、韓国語を習得できるように工夫する。</li> <li>・希望者が多い場合、韓国語能力試験対策を授業内容に加えることも可能である。</li> <li>・1 コマあたりの授業外学修時間は、45 分とする。</li> </ul> |  |     |      |         |                    |            |                |
| 教科書・参考書  |  |     |      |         |                    |            |                |
| 教科書：曹美庚, 林炫情, 金眞蓍 『韓国文化を読む』 朝日出版社<br>参考書：特になし<br>指定図書：任栄哲, 井出理咲子 著 『箸とチョッカラク』 大修館書店  |  |     |      |         |                    |            |                |
| 授業外における学修及び学生に期待すること   |  |     |      |         |                    |            |                |
| 「毎回、授業で出た語彙や文型をきちんと復習し、韓国語で表現できるように工夫すること」<br>「日常において音楽やドラマなど韓国のメディアに接し、言語や文化に対する知識を深めること」<br>「授業に積極的に参加し、授業中にはたくさんアウトプット(声を出して話す、文を書く)することが望ましい」  |  |     |      |         |                    |            |                |

| 回  | テ ー マ                | 授 業 の 内 容                                       | 予 習 ・ 復 習  |
|----|----------------------|---|--|
| 1  | ガイダンス                | シラバスを中心に、本授業に対する説明を行う。<br>初回の授業のため、韓国語で自己紹介を行う。 | シラバスを読み、授業内容を理解する。振り返り。                            |
| 2  | 第1課<br>韓国料理の特徴       | 韓国の食文化、特に食べ物について学習する。                           | 予習：韓国料理について調べる。復習：授業で出た新しい表現を覚える。                  |
| 3  | 第1課<br>韓国料理の特徴       | 日韓両文化の共通点と相違点を考え、発表を行う。                         | 予習：声に出して本文を読む。復習：日韓両国の異なる文化について書いて見る。              |
| 4  | 第2課<br>食事作法          | 韓国の食事マナーについて学習する。                               | 予習：食事マナーについて調べる。復習：授業で出た新しい表現を練習する。                |
| 5  | 第2課<br>食事作法          | 日韓両文化の共通点と相違点を考え、発表を行う。                         | 予習：本文を繰り返し読む。復習：韓国の留学生に食事マナーについて質問してみる。            |
| 6  | 第3課<br>住宅事情          | 韓国の住宅事情について学習する。                                | 予習：韓国の住居文化を調べる。復習：授業で出た表現を復習して覚える。                 |
| 7  | 第3課<br>住宅事情          | 日韓両文化の共通点と相違点を考え、発表を行う。                         | 予習：日本の住居文化とどう異なるか考える。復習：書いた文を読んで修正する。              |
| 8  | 韓国の文化を体験する<br>(映画鑑賞) | 映画を通じて、韓国人の考えや韓国文化を体験する。                        | 韓国の文化について調べてみる。                                    |
| 9  | 第4課<br>誕生日と記念行事      | 韓国の記念行事について学習する。                                | 予習：韓国の記念行事について調べる。復習：授業で出た表現を身につける。                |
| 10 | 第4課<br>誕生日と記念行事      | 日韓両文化の共通点と相違点を考え、発表を行う。                         | 予習：印象に残った文化を書いてみる。復習：本文を再度読む。                      |
| 11 | 第5課<br>キャンパスライフ      | 韓国の大学生活について学習する。                                | 予習：韓国人留学生に韓国の大学生活について質問する。復習：新しい語彙を暗記する            |
| 12 | 第5課<br>キャンパスライフ      | 日韓両文化の共通点と相違点を考え、発表を行う。                         | 予習：日本の文化と異なる部分を考える。復習：共通点と相違点を表にしてみる。              |
| 13 | 第6課<br>余暇の過ごし方       | 韓国の休日の過ごし方について学習する。                             | 予習：韓国の休日について調べる。復習：声を出して本文を読む。                     |
| 14 | 第6課<br>余暇の過ごし方       | 日韓両文化の共通点と相違点を考え、発表を行う。                         | 予習：日韓の余暇の過ごし方の違いについて考える。復習：韓国に行ったらしてみたいと思う文化を記録する。 |
| 15 | 前期のまとめ               | これまで授業で学習した内容をまとめ、それぞれのテーマについて話し合う              | 予習、復習：前期の授業で学習した内容について復習する。                        |
| 16 | 定期試験                 | 筆記及び口頭試験を実施する。                                  | 定期試験の準備。   |